

令和3年

3月号

(675号)



かねやま



目次 — CONTENTS —

第37回私の言いたいこと発表会…	2～3
町の話題…	4～5
協力隊活動報告…	6
図書だより…	7
お知らせ…	8～11
おじゃまします…	12

何回連続で
跳び続けられるかな
縄跳び集会

写真は横田小学校

私の

第37回

言いたいこと発表会

「将来の夢」

^{たかはし} ^{りょうたろう}
高橋 遼太郎 (金山小5年)

僕の将来の夢は、パティシエになることです。理由は、お父さんが料理人だから自分も同じ仕事に就きたいのと、料理をすることが好きだし楽しいからです。将来、立派なパティシエになるため、自分の夢の実現のためにも、今からしっかりと勉強していきたいです。



「私の言いたいこと発表会」が2月21日に開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止と、来場される皆様の安全に配慮し、中止となりました。このため、発表する予定だった町内の小学生から高校生までの11名の思いを要約して紹介します。

なお、内容を掲載した文集は、例年どおり作成します。各公民館等に設置されるので、そちらもぜひご覧ください。

「生まれ育った金山町」

^{すき} ^{けいご}
須佐 桂伍 (横田小6年)

私の考える金山町の魅力の1つは山入歌舞伎だと思えます。山入歌舞伎が江戸時代に始まったことや、一度は戦争で途絶えてしまったがたくさんの方の支えで復活し、今に至っていることを、栗城英雄さん(山入二)から学校の授業の中でお聞きしました。山入歌舞伎がこれからも受け継がれ、続いてほしいと思っています。



「十年後の自分」

^{たんじ} ^{かつあき}
丹治 克彰 (金山小5年)

僕の十年後は、宮大工になっていると思います。テレビで宮大工が頑張っているところを見てカッコイイと思ったからです。宮大工というのは、国宝や文化財指定の建造物を直したりする大工だと分かりました。ぼくは将来、宮大工になって金山町の神社などを直したいです。



「バレーボールと自分」

^{おしべ} ^{しょうだい}
押部 将大 (金山中2年)

僕は、金山中学校の常設の部活であるバレーが大好きです。僕は副部長として、チームを試合の負の流れに流されないチームにしたいです。これからずっと現状維持するのではなく、チームのみんなと一緒に練習を積み重ね、バレーが上手になるよう努力したいです。



「鉄道と私」

^{ふじい} ^{ゆうき}
藤井 脩生 (横田小6年)

私の将来の夢は、鉄道に関する職業に就くことです。そのために、これからも大好きな鉄道のことをたくさん勉強して、もっともっと詳しくなりたいと思います。さらに、たくさんの方に只見線の良さを知ってもらえるように、只見線の魅力を発信できるようになりたいです。



「コロナと過ごした日々」

^{ふるかわ} ^{らいら}
古川 徠詩 (金山中1年)

中学校から生徒に一台ずつタブレットが配られ、リモートで授業や健康観察をしました。普段の授業と違ったやり方でしたが、分かりやすかったです。



コロナが流行し始めて、一年が経とうとしています。コロナと過ごした日々は、長く、今もまだ続いています。コロナウイルスとの日々はまだ続くと思いますが、これからも感染予防をしっかりとしていきます。

「僕のなりたい人」

^{ふなぎ} ^{としてる}
船城 敏照 (金山中1年)

僕の夢は2つあります。1つはプログラマーで、もう1つがウェブデザイナーになることです。理由は、自分はパソコンが好きなことと、パソコンのまだ知らないところを知ることができると思うからです。今はどちらになるか迷っている途中ですが、どちらになってもいいようにパソコンのことはもちろん、勉強にも力を入れていきます。



「出会い」

^{なかまる} ^{ちほ}
中丸 千穂 (川口高校1年)

私は、想像以上に楽しい学校生活を送ることができています。そう思えるのは、みんなと出会い、みんなが私に障害の有無に関係なく接してくれたからです。本当にありがとうございます。みんなと出会えて良かったです。この出会いに感謝し、残りの二年間、充実した学校生活を送りたいです。



「凄い人」

^{いがらし} ^{ゆうり}
五十嵐 悠里 (川口高校2年)

以前、坂道をなかなか登れずにいる車椅子の男性を見かけました。私が声をかけようか迷っていると、地面が平らな場所まで母が車椅子を押し、進むのを手伝いました。私はその様子を見て、「優しいね」と母に言うのと「普通だよ」と返されました。私もこんなふうにして、困っている人を助けることを、当たり前に行える人になりたいと思いました。



「依存すること 頼ること」

^{はた} ^{りお}
秦 梨緒 (川口高校2年)

皆さん大小様々な悩みを持っていると思います。その悩み、誰かに話したことはありますか？その悩み、自分で解決できそうですか？でも、依存してはいけません。頼ることと依存すること、この境目は人それぞれですし、分けることは正直難しいものです。



それでも、自分が本当に苦しくなる前に、誰かに相談することが必要だと思います。

「未体験」

^{ながの} ^{りゅうのすけ}
長野 龍之介 (川口高校1年)

私は川口高校に入学し、都会ではできない体験をこの一年間にたくさんすることができました。特に印象に残ったのが、川にかかっていた霧を見てたら、みるみると形が変わっていき、最後には龍の形になったことです。



自分が卒業をする時には数えきれないほどの思い出があって、金山を第二のふるさととすることができたらいいなと思います。



外国で取り組んだ活動を語る星さん

先輩から人生を学ぶ 金山中学校「こんにちは先輩」

2月9日、金山中学校で「こんにちは先輩」が開催されました。講師は星賢孝さん（三更）で、「地域の宝を磨く地域創生」をテーマに只見線の素晴らしさや、どのような経緯で霧幻峡の渡しが始まったかなどを話しました。

生徒は「町の魅力的な場所が海外でも興味を持たれていることに驚きました」と話していました。

全員の力を合わせて 若桐寮生の雪かき

2月18日、若桐寮で寮生による雪かきが行われました。普段は雪かきの当番を決めて毎朝行っているようですが、この日は大雪ということもあり、全員で寮の周辺や商店街までの歩道などの雪かきを行いました。寮生は歩道の雪と水を、懸命に側溝へ流し入れました。

寮生は「こんな雪は初めてだ」と驚きつつ雪かきをしていました。



歩道の雪を力を合わせて片付けました



卒業する川口高校の生徒たち

川口高校卒業式 生徒たちの新たな旅立ち

3月1日、川口高校で卒業式が行われました。今回は新型コロナウイルス感染症対策として在校生、来賓が不在の中行われることになりました。

軽部校長は「本校で学んだ“柔軟な力”を存分に発揮し、あせらず、あわてず、くじけず、地に足の着いた実践を心掛けてください」と卒業生に式辞を述べました。

ひな人形を眺めながら 保育所のひな祭り

3月3日、ひな祭りが川口・横田の各保育所で行われました。子どもたちは折紙でひな人形とひなあられを作り、本物のひな人形とともに飾りました。



ひなあられこぼれちゃうよ（横田保育所）



飲んだから顔赤くなっちゃった（川口保育所）

子どもたちはひな祭りの歌を歌ったり、ひなあられを食べたりして楽しい時間を過ごしました。



朝から除雪を行った東北電力ネットワークの方々

東北電力ネットワークの除雪 困っている町民を助ける

3月3日、東北電力ネットワーク（株）が川口地区の民家の除雪を行いました。この活動は平成22年から続いており、悪天候の日を除いて毎年2月～3月の水曜日に行われています。

除雪してもらった方は「今年は雪が多い年なので助かる」と笑顔で話しました。

地域みらい留学プロジェクト 地域課題の解決策を考える

3月3日から4日、地域みらい留学プロジェクト事業・政策共創コンテストが開発センターで行われました。これは、川口高校の生徒が金山町の地域課題解決を通して地域への理解や興味、関心を深めることなどを目的としており、7人の生徒が参加しました。

初日は町への理解を深めるため、観光物産協会インタビューを行い、2日目はそのインタビューを元に自分たちで考えた案を町へ提言しました。



観光物産協会で見聞線に関する話を聞く川口高校生



これからもよろしく

お願いします

地域おこし協力隊の小池です。この冬は奥会津らしい積雪となり、移住3年目にして雪かたしを生活の一部として体感することができました。これからも暮らす上で大変参考となる貴重な経験です。

さて、昨年11月8日「第1回只見線クリーンウォーク」を開催しました。写真は会津川口駅前で行った開会式の様子です。福祉センターゆうゆう館をスタートに、会津中川駅から会津川口駅まで只見線に乗車し、会津川口駅から福祉センターゆうゆう館まで国道両側の清掃活動を行いました。私の中でキーワードとなる只見線と環境美化を組み合わせ、町民の皆さんと共同作業ができないかと企画したものです。結果、予想を上回る



地域おこし協力隊
こいけ ひでとし
小池 豪紀

方々にご参加いただき、健康づくりと環境美化、只見線の利活用に大きく貢献いただきました。最後に地域おこし協力隊退任のご報告です。定住の基盤が整ったため3月末で終了します。

いま振り返ると沢山の出会いが財産となりました。お世話になった皆さんありがとうございました。引き続き金山町の環境美化活動にも力を注ぎますので、お力添えをよろしくお願い致します。



第一回只見線クリーンウォークに参加していただき、ありがとうございました

協力隊退任にあたって

地域おこし協力隊の満山です。早いもので私が地域おこし協力隊として金山町に移住してきて1年が経とうとしていきます。地域おこし協力隊の任期は最長3年ですが、研修先とのスケジュールや任期終了後の進路等を勘案した結果、3月末日をもって協力隊を退任することになりました。

この1年は春の養蜂から始まり、赤カボチャの栽培、狩猟免許の取得・罾のかけ方の練習等を行いました。そして現在は研修先の猪俣昭夫さんや先輩の八須友磨さんについて山に入り狩猟の見習をしたり、マタビ細工にも取り組んだりしています。どれも今までの都市部の生活環境ではできない貴重な経験でした。

今年度は皆様にとっても新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響で例年とは異なる大変な1年であったと思いますが、そんな中、皆様のご理解とご協力のもと無事に地域おこし協力隊



地域おこし協力隊
みつやま ちづる
満山 千鶴

の活動を終えられることを深く感謝しています。また、退任後も引き続き町民としてできるだけの活動を継続していきたいと考えています。地域おこし協力隊で得られた皆様とご縁を大切に、今後は別の形で地域に貢献していきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。



マタビ細工を体験しました

○新刊紹介

お家で過ごす時間を少しでも有意義なものにさせていただくため、中央公民館、横田公民館、沼沢公民館、本名公民館の図書室にある蔵書を増やしています。それらの本の一部を紹介しますのでご利用ください。
(紹介されている新刊は、上記の公民館全てに設置してあります)

一般向け

薬日本堂のおうち漢方365日 / 監修 薬日本堂 (出版社 家の光協会)

何とかならない時代の幸福論

/ ブレイディみかこ × 鴻上 尚史 著 (出版社 朝日新聞出版)

犬がいた季節 / 伊吹 有喜 著 (出版社 双葉社)



2021年 本屋大賞ノミネート
ある日、高校に迷い込んだ子犬。生徒と学校生活を送ってゆくなかで、その瞳に映ったものとは…
いつの時代も変わらぬ18歳の揺らぎや希望、決断を描いた、著者最高傑作。

児童向け

えんとつ町のプペル / にしの あきひろ 著 (出版社 幻冬舎)

○2月の公民館図書室利用状況 貸出冊数 32冊(うち児童書 12冊)

*一人3冊まで2週間借りられます。(土曜日にも図書室が開いています。)

◎問い合わせ…中央公民館 ☎54-5333

かねやま「村の肖像」プロジェクト通信

水辺の交わり 第八回

新潟大学創生学部
特任助教
榎本 千賀子

今月の一枚は、手櫓てぶねを曳ひく男性の写真です。これは、故・栗城弥平さん(玉梨)が収集した「弥平民具」の目録づくりと展示室の整備に際して、明治・大正生まれの老人たちをモデルとして一九八〇年代に撮影された、二百カット余りからなる民具使用場面の再現写真からの一枚です。

手櫓は、幅の狭い雪道での荷物運搬具として昭和後期まで用いられていましたが、重機による除雪や車の普及が進んだ撮影当時には、写真のようないな光景はすでに珍しいものになっていったと思われます。写真に写る男性にとっても、久しぶりの櫓曳きの機会であったかもしれないと考えられます。と、写真の見え方が変わってきますね。

この手櫓をはじめ、約千点の多様な道具からなる弥平民具は、町の暮らしを後世に伝えるため、住民が自らの手で収集・整理した貴重なコレクションです。「村の肖像」



弥平民具再現写真「手櫓」 / 玉梨 / 1980年代 / 角田勝之助撮影 / にいがた地域映像アーカイブデータベース所蔵

では、地域の宝である弥平民具を、残された写真や映像とともに活用する方法を、今後皆さんと探っていきたいと考えています。みなさんも、良い資料活用アイディアがありましたら、ぜひ教育委員会までお知らせください。掲載写真に関する情報や写真提供も引き続きお待ちしております。

◎問い合わせ：教育委員会
☎5415333

就職

退職

進学

卒業

引っ越し

●●● 国民健康保険の手続きを忘れずに! ●●●

～健康保険の切り替えや、限度額認定証等の発行には必ず手続きが必要です。～

健康保険の資格が変更になったときは、国民健康保険の手続きが必要です。

また、「限度額認定証」、「限度額適用・標準負担額限度額認定証」の発行も申請が必要です。

保険証や限度額認定証等を役場に返納しただけでは手続きは完了しません。忘れずに役場で手続きしましょう。

	手続きが必要なとき	必要なもの
国保に加入	他の市町村から転入したとき	転出証明書 ※ <u>県内市町村から転入する場合は、国保資格取得年月日を記した証明書が必要です。</u>
	勤務先の健康保険を抜けたとき (扶養から抜けたとき) ※ (1)	社会保険資格喪失証明書 (勤務先から発行されます)
	生活保護を受けなくなったとき	生活保護廃止通知書

注意!! 加入の手続きが遅れると…

国保税は、資格を得た日 (例: 退職のときは退職日の翌日) から発生します。その日までさかのぼって国保税を納入しなくてはなりません。

	手続きが必要なとき	必要なもの
国保を脱退	他の市町村へ転出するとき	国保保険証
	勤務先の健康保険に加入したとき (扶養に入ったとき) ※ (2)	社会保険の保険証のコピー、または社会保険資格取得証明書 (勤務先から発行されます)、国保保険証、印鑑
	死亡したとき	国保保険証
	生活保護を受け始めたとき	国保保険証

※会社の健康保険に加入・脱退したとき、国保は自動的に脱退・加入したり、会社側で手続きしたりということはありません。必ず、ご本人や家族の方が手続きしてください。

注意!! 脱退の手続きが遅れると…

- (1) 脱退前の国保税額で納税通知が送付されます (脱退の手続き後に、返還されます)。
- (2) 国保を脱退後、国保保険証を使ってしまうと、国保が負担した医療費を町に返してもらいます。社会保険になった場合は、社会保険の保険証が発行される前でも、医療機関等に国保保険証を提示してはいけません。

◎問い合わせ…保健福祉係 ☎ 54-5135

お知らせ

税金

申告相談の受付期間について

次のとおり確定申告の受付を行っています。申告が済んでいない方は、各地区、または役場での申告相談においでください。
※3月16日（火）以降の申告は、会津若松税務署での対応となりますのでご注意ください。

▼申告場所

- ・各地区、または役場
- ・令和3年3月15日（月）まで
- ・会津若松税務署

令和3年4月15日（木）まで

◎問い合わせ：

住民税務係 ☎54-5121
会津若松税務署個人課税第一部門

☎0242-27-4314

産業

新型コロナウイルス経済対策妖精の里商品券（プレミア率25%）

一冊4,000円で5,000円分の買い物ができる商品券を3月23日より発売開始します。

▼発行総額

5,000万円

※売り切れ次第終了となります。

▼購入限度額

おひとり16万円まで

1世帯最高60万円まで

▼利用期間

令和3年3月23日（火）～

令和3年8月31日（火）

◎問い合わせ：金山町商工会

☎54-2311



暮らし

家を長期間不在だった方へ上下水道係からのお願い

金山町にある住宅を長期間不在の方に次の2つをお知らせします。

◎問い合わせ：上下水道係 ☎54-5315

水道の開栓について

止水栓を閉めていた住宅の水道を使用する際には、止水栓を開ける「開栓」の手続きが必要です。開栓の手料は1回につき600円で、作業の際には使用者（代理も可）の立ち会いが必要です。

※開栓の連絡は、希望日の一週間前までにお願います。なお、土日・祝祭日は開栓の連絡・作業を行っておりません。

▼開栓までの主な流れ

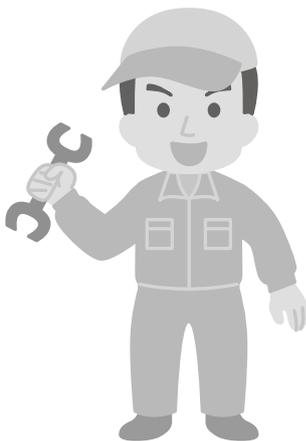
- ・上下水道係（☎54-5315）へ開栓の希望日を連絡
- ※使用者と町で日程調整。

・作業日までに、止水栓・水道メーターを除雪してください。

・開栓には使用者が立ち会いのもと、上下水道係で作業を実施。

下水道使用料の減免について

金山町に住民登録をしたまま修学や、入院・老人ホームなどへの入所で長期にわたり町外に在住されている方一人につき月額550円、下水道使用料を減免しています。下水道使用料は基本料金と住民登録されている世帯人数（毎月1日現在）で算出しています。世帯内に該当の方がいましたら、お早めにご連絡ください。



金山町の就学支援を 紹介します

高等教育

- 若桐寮支援（町営寮）
【食費自己負担額2万円／月、
光熱費その他経費は無料】
…川口高校生徒 若桐寮入寮者
- 寄宿舎支援（県営寮）※桐径会より
【食費半額、寄宿舎運営費補助】
…川口高校生徒
- 教育活動支援※桐径会より
【入学準備支援金（1年生 3万円）】
【修学旅行支援金（2年生 2万円）】
【就職活動支援金（3年生 2万円）】
【各部活動への補助】 …川口高校生徒

◎問い合わせ…

- 川口保育所（保育に関すること）
☎54-2822
- 保健福祉係（チャイルドシート等の貸し出し）
☎54-5135
- 教育委員会（義務・高等教育に関すること）
☎54-5360

未就学児

- 保育料無料
…町内保育所児童
- 時間外保育無料
【延長保育・土曜保育の受入れ】
…町内保育所児童
- チャイルドシート・ジュニアシート無料貸し出し
…6歳未満

義務教育

- 給食費無料
- 教材費無料
- 入学準備品支援
【運動着・制服各1セット 無料】
- 修学旅行支援
【修学旅行無料（旅費等）】
…町立小・中学校生
- 夏休み学習塾事業
【大学生を講師に町内小・中学生の
夏休み期間中の学力向上】
…町立小・中学生
- スポーツ講習会
【一流スポーツ選手による講習会を
開催し各種スポーツの競技力向上】

案内

幹部候補生 予備自衛官補募集

幹部候補生および予備自衛官
補の募集しています。

▼募集職種

- ① 幹部候補生（一般）
- ② 幹部候補生（歯科・薬剤科）
- ③ 予備自衛官補（一般・技能）
- ④ 一般曹候補生

▼対象年齢

- ① 22歳以上26歳未満の者
- ② 専門の大卒（見込含）
20歳以上30歳未満の者（薬剤
は28歳未満）
- ③ 【一般】
18歳以上34歳未満の者

【技能】

- 18歳以上55歳未満の者で国家
免許資格等を有する者

▼受付期間

- ① と ② 令和3年4月28日（水）
- ③ 令和3年4月9日（金）
- ④ 令和3年5月11日（火）

◎問い合わせ：自衛隊福島地方
協力本部会津若松出張所

☎0242-2716724

今月の予定

★3月★

▼12日（金）

・金山中学校卒業式

午前9時30分～ 金山中学校

▼17日（水）

・運転免許更新

午前9時30分～

開発センター

▼23日（火）

・町立小学校卒業証書授与式

午前9時30分～ 横田小学校

▼27日（土）

・修了おいわいの会

午前9時～ 川口保育所

午前10時30分～ 横田保育所

★4月★

▼5日（月）

・入所おめでとうの会

各保育所

▼6日（火）

・町立小学校入学式

午前9時～ 金山小学校

午前9時30分～ 横田小学校

・金山中学校入学式

午後1時30分～ 金山中学校

今月の納税

●水道使用料

3月分

納期限は
3月31日

納め忘れにご注意ください

あの人この人

2月届出(敬称略)

こんにちは赤ちゃん

目黒 ^{りお}李和(父・健一)(川 口)
^{母・さやか}

お二人で幸せに

今月は届出がありませんでした。

霊よ安らかに

栗田 ユリ (90) 板下

中丸 末雄 (88) 山入

鈴木 義明 (80) 板下

金山町の人口 (3月1日現在)

世帯数 1,024世帯 (-5)

人口 1,910人 (-5)

男 935人 (-1)

女 975人 (-4)

※()内は先月比 住民基本台帳から

東京2020 オリンピック聖火リレー 交通規制のお知らせ

東京2020オリンピック聖火リレーにともない、三島町で交通規制を行います。詳しくは、区長文書で別に配布するチラシをご覧ください。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、聖火リレーおよび交通規制の実施方法が変更となる場合があります。変更内容は情報サイト「ふくしまプラス2020」でお知らせします。

◎問い合わせ：コールセンター
☎024-983-9415

ご寄付に感謝

一般寄付

●神奈川県横浜市
栗城 喜治さん 三万円
ご寄付は広報紙の充実に活用させていただきます。

ふるさと応援寄付金

令和3年1月16日()
令和3年2月15日集計
●寄付件数 22件
●寄付金額 二十一万八千円
ご寄付は地域の活性化事業や自然環境の保全事業などに活用させていただきます。

自家消費用食品等の放射性物質簡易測定の結果について

複数の検体を測定している場合は最低値と最高値を表示しています。

(測定年月日 令和3年2月1日～令和3年2月28日)
※「ND」は、10ベクレル/kg未満です。(単位：ベクレル/kg)

品名	測定件数	未検出数	セシウム
			(134+137合計値)
地下水	3	2	ND～11.1
焼却灰	1	0	1619
鹿肉	2	1	ND～11.9

※厚生労働省が定める一般食品の放射性セシウムの基準値は100ベクレル/kgです。

町では自家消費用の食品等について放射線測定を役場で行っています。

なお、販売用食品の測定については産業係にお問い合わせください。

◎問い合わせ…

保健福祉係 ☎54-5135
(自家消費用食品について)

産業係 ☎54-5322
(販売用食品について)

たきざわ
滝沢 キヨエ さん

(滝沢)

今月のおじやましますは、金山町観光情報センター「金山町民てわっさコーナー」でかほまるのキーホルダーを出品している滝沢キヨエさんにお話を伺いました。

趣味は物を作るじい

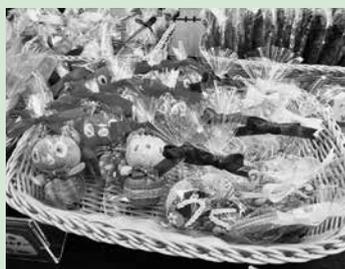
普段は趣味で布製の草履を作っています。春から秋は田んぼで米を作っているのですが、冬に草履を作っています。作った作品は県外などに出品していました。が、コロナでイベントがなくなつたのでしばらくはお休みしていました。そんな時に声をかけてくれたのが地域おこし協力隊の安藤さんでした。

趣味を仕事に

昔、私が商工会の婦人会にいた頃に粘土で作品を作っていたことを、安藤さんが飲食店の店主から聞いて誘ってくれたようです。1月〜2月に駅の観光情報センターで「てわっさコーナー」を始めるといふことで、11月くらいからキーホルダーを作り始めました。最初は、草履をキーホルダーにできないかということとで始まり、途中からかほまるのキーホルダーも作るようになりました。

キーホルダーを手にとつてくれた皆さんへ

心を込めて丈夫に作りました。草履やかほまるのキーホルダーをいつまでもかわいがつてくだささい。コロナ禍で沈んでいる気持ちですが、私のキーホルダーで癒やされてくれると嬉しいです。



かわいらしいキーホルダー

かねやまの支え



地域のお宝 その38

『暮らしやすい
地域づくりを支援します』

若年層が少なくなるなかで、地域の支え合いが以前よりも求められています。

地域の困りごとを共有することで、解決策を考えたり、これまで個別に行われていた活動を結びつけたりすることができれば、より生活しやすい地域になっていきます。

生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）は、地域の皆さんと協力しながら、暮らしやすい地域づくりの推進役として活動しています。地域にあるサービスなどの把握、必要な生活支援（困りごと）の把握、地域の担い手の発掘と養成、困っている人と助けたい人を結び



地域の方々と情報交換の様子

つける、関係機関との連携などをおこなっています。

些細なことでもかまいません。まずは地域の困りごとや、みなさんの思いなどがありましたら、声をお聞かせください。

◎問い合わせ…社会福祉協議会

☎ 55-3336